

令 和 6 年 度 事 業 計 画 書



社会福祉法人
若草会

I 【はじめに】

(1) 法人理念

一人ひとりの豊かな生涯を共に寄り添い、支え合う介護の実現

(2) 事業

- ①第1種社会福祉事業-----地域密着型特別養護老人ホーム わかくさ
地域密着型特別養護老人ホーム 弥生の里
- ②第2種社会福祉事業-----短期入所生活介護 わかくさ
短期入所生活介護 弥生の里
- ③収益事業-----不動産貸与事業

II 【令和6年度の運営方針】

(1) 良質な介護サービスの提供

ユニットケアの実現に向けて、ユニットリーダーを中心に入居者のこれまでの生活を把握し、尊厳と個別性のあるケアを提供していきます。

(2) 生産性の向上

各職種がチームとして生産性の向上を目指し、よりよいサービスの提供を行うために、人材育成や業務改善・環境作りに取り組みます。

(3) 地域における公益的な活動の展開

地域に根ざした施設として、家族や地域住民との交流を図り、社会貢献に取り組んでいきます。

(4) 感染症や災害への対応力向上

感染や自然災害発生時にも、入居者が安心・安全に生活を継続できるように、地域や医療機関と連携しながら、適切な支援が提供できる体制を整えます。

III 【令和6年度の行動指針】

(1) 入居者のこれまでの生活を最期まで豊かに継続していかれるように、環境を整え、尊厳をもって支援していきます。

(2) 入居者個々の心身の状況に合わせ、良質な介護サービスを切れ目なく提供されるよう努めます。

(3) 若草会のそれぞれのコミュニティの中で、地域の実情に応じ柔軟に交流活動に取り組みます。

(4) 私たちは社会福祉施設職員として、それぞれの技術の向上に日々努め、節度ある態度をもって対処できるよう自己研鑽に努めます。

IV 【年間予定】

月	法人予定
4月	
5月	
6月	定期理事会 定期評議委員会
7月	
8月	
9月	
10月	定期理事会
11月	
12月	
1月	
2月	
3月	定期理事会

V 【令和6年度役員】

理 事 長：古賀良子

常勤 理事：田中圭子

非常勤理事：末次輝

非常勤理事：大石昌彦

非常勤理事：平松義博

非常勤理事：林利彦

非常勤理事：池末直子

監 事：吉田樹夫

監 事：田崎創

VI【令和6年度評議員】

評議員：稻吉義弘

評議員：大石純夫

評議員：木下雅之

評議員：熊谷智彦

評議員：眞田明子

評議員：吉田帰命

評議員：中村茂人

評議員：古川哲也

評議員：肥山淳一郎



久留米・小郡拠点

(第1種社会福祉事業)

地域密着型特別養護老人ホーム わかくさ・弥生の里

(第2種社会福祉事業)

短期入所生活介護 わかくさ・弥生の里

《令和6年度 特別養護老人ホームわかくさ・弥生の里事業計画》

法人理念

一人ひとりの豊かな生涯を共に寄り添い、支え合う介護の実現

【運営方針】

- ① ユニットケアの実現に向けて、ユニットリーダーを中心に入居者のこれまでの生活を把握し、尊厳と個別性のあるケアを提供していきます。
- ② 各職種が生産性の向上を目指し、よりよいサービスの提供を行うために、人材育成や業務改善・環境作りに取り組みます。
- ③ 地域の中に根ざした施設として、家族や地域住民との交流を図り、社会貢献に取り組んでいきます。
- ④ 感染や自然災害発生時にも、入居者が安心・安全に生活を継続できるように、地域や医療機関と連携しながら、適切な支援が提供できる体制を整えておきます。

【行動指針】

- ① 入居者のこれまでの生活を、最期まで豊かに継続していかれるように、環境を整え、尊厳をもって支援していきます。
- ② 入居者個々の心身の状況に合わせ、適切なケアを提供できるよう研修等を行い、ケアの質を向上させます。
- ③ 「わかくさ」「弥生の里」というコミュニティの中で、年間を通して、入居者同士・入居者と職員・ご家族と職員、あるいは地域等との交流活動に積極的

に取り組んでいきます。

- ④ それぞれの部署での事業実績を入居者・家族の満足度や社会貢献と捉え、数値目標を上げます。

【各種委員会】

①身体拘束委員会	1回／3ヶ月
②事故防止委員会	毎月開催
③給食委員会	毎月開催
④感染委員会	1回／3ヶ月
⑤褥瘡委員会	毎月開催
⑥排泄委員会	毎月開催
⑦看取り委員会	隨時
⑧教育委員会（介護の質向上委員会）	毎月開催

【年間行事】

月	施設行事	会議等
4	花見	
5	端午の節句	運営推進会議
6	父の日行事	
7	七夕まつり	運営推進会議
8	夏祭り	
9	敬老会	運営推進会議
10	観月会	
11	文化祭	運営推進会議
12	クリスマス会	
1	新年行事	運営推進会議
2	節分祭り	
3	ひな祭り	運営推進会議 今年度の事業の振り返り及び 来年度の事業計画報告会

※入所判定会議は適宜開催

【職員研修年間予定表】

月	研修項目
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な接遇 ・倫理・法令遵守・入居者のプライバシー（個人情報） ・レクレーションの進め方（1）
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症ケア（1） ・褥瘡予防
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・事故発生予防、再発防止（新入職員入職時）（1） ・緊急時・非常災害時の対応（1）
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症ケア（2） ・身体拘束排除・高齢者虐待防止（新入職員入職時）（2）
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症及び食中毒の発生予防、まん延防止（1）汚物処理について ・従業者に対する医療に関する教育、研修
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・看取り介護（1） ・精神的ケアに関する従業者研修
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・排せつコントロール ・レクレーションの進め方（2）
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・介護記録の書き方（1） ・感染症及び食中毒発生予防、まん延防止に関する研修（2）
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・事故の発生予防、再発防止（新入職員入職時）（2） ・リハビリ：腰痛・肩こりに効くエクササイズ
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束排除・高齢者虐待防止（新入職員入職時）（2） ・介護記録の書き方（2）
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・看取り介護（2） ・良い事例を組織内で共有しあう勉強会
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時・非常災害時の対応（2） ・新年度事業計画

※久留米市介護福祉サービス事業者協議会の研修にも適宜参加

※講師は資料と受講生の出欠、アンケート集計結果を教育委員に提出